

ふっさ

市議会だより

No.53

◇ 昭和57年7月20日発行

◇ 福生市議会事務局

◇ ☎ 0425-51-1511 (代)



水と太陽と焼けた肌
彼らは夏の主役たち

—市営プールで—

昭和五十七年第二回定例会は、六月十日から開かれました。この定例会には、「わたり廃止」にもなる職員給与条例の一部改正や市長を始め議員報酬の改正条例が提案されました。

▲第一日目▼ 七人の議員が都市基盤整備や防災対策、健康問題、自転車対策などについて一般質問をしました。

▲第二日目▼ 三月三十一日に市長が専決処分した四件の報告を含む二十議案が提案され、この定例会の目玉である職員給与

と条例と特別職報酬の改正条例は総務委員会に付託されました。▲第三日目▼ 休会中に結論の出た審査報告が委員長からされ、特別職や議員の報酬の改正条例は、賛成多数で可決され、職員給与

2 定例会 第2回

の改正条例も可決されました。しかし、議会は、宅地開発等にもなる公園緑地施設用地費負担及び教育施設費負担の軽減に関する請願の委員長報告をめぐり、紛



争したため、会期を七日間延長しました。▲第四日目▼ 宅地開発等にもなる公園緑地施設用地費負担及び教育施設費負担の軽減に関する請願の質疑が三日目に引き続き行われ、賛成多数で採択となり、また、多摩橋下河川敷

における廃材焼却にもなる大気汚染による住民の実害に関する陳情も採択されました。なお、第九次道路整備五カ年計画の策定に関する決議が行われました。

六月十一日に提案された特別職等の報酬の引き上げ案は、六月十五日の総務委員会で審査され、二十三日の本会議で賛成多数で可決されました。

特別職の報酬の改定等を諮問されていた福生市特別職報酬等審査会(会長 小林暢吉氏)は、五月七日に市長や市議会議員などの特別職の報酬を引き上げることを答申しました。

市長等の報酬は、一率四・四%のアップで、前年より約三%低い引き上げ率です。

行政の執行責任者である市長等は、年々多様化、複雑化している行政需要を処理する能力や行政全般にわたって多くの影響を及ぼしている横田基地をかえ、常に上級官庁との折衝が

要求されるなど、高度な政治判断と処理能力が要求されている。それぞれの職務内容と責任において、市長等の給料額を改定することが適当であると答申は述べています。

また、市議会議員についても横田基地をひかえ、特殊な行政需要をかかえ、その職責は極めて重要で、職務の質量、社会的責任等から、議員活動は年々常勤的かつ専門職化の傾向にあり今後ますます多忙化してくるものが予測される。他の地方公共団体との均衡も検討し、平均

審議

日程

- 6月 10日 本会議
 - 11日 本会議
 - 14日 建設委員会
 - 15日 総務委員会
 - 16日 厚生委員会
 - 21日 議会運営委員会
 - 23日 本会議
 - 30日 本会議
- 議会運営委員会

ぎかい 日誌

- 4月 7日 三多摩上下水役員会議
- 9日 東京都市議会議長会
- 20日 厚生委員会、市議会だより編集会議
- 21日 関東市議会議長会(23日まで)
- 30日 多摩川上流流域下水道事業対策協議会
- 5月 7日 建設委員会
- 11日 全国市議会議長会基地協

6月1日からの特別職の報酬

	改正後の月額	26市中の順位	アップ額	アップ率
	円	位	円	%
市長	595,000	24	25,000	4.4
助役	517,000	24	22,000	4.4
収入役	501,000	16	21,000	4.4
教育長	501,000	16	21,000	4.4
議長	333,000	21	33,000	11
副議長	294,000	21	29,000	10.9
委員長	283,000	(17市中) 13	28,000	11.0
議員	278,000	21	28,000	11.2

その遅れた分を他市の水準にもっていただくためには、大幅なアップとなってしまう、市民感情に悪影響を及ぼすので、小幅ながら、毎年改定している。

問 市長等のアップ率は、四・四％であるが、審議会に対して、職員給与とのバランスを考慮してほしいと言ったのか。

答 職員給与については触れていない。ただ、わたり廃止については、新聞報道もあり、給与の是正がなされることを審議会の委員の方々も認識されており、一般職員の給与に見合っており、審議がなされ、この答申がされたものと思う。

問 報酬改定の実施時期を六月一日からとしたのはなぜか。

答 市民感情も考慮し、審議会が答申した直近の月から実施すべきであると考えている。

問 八王子市は、人口一万二千五百十三人に議員一人であるのに対し、当市では、二千四十一人に議員一人である。このことからして、当市の議員定数は、十二人くらいでも、議員一人当たりの人口は、約四千人である。議員定数の削減をどう思うか。

答 世間では議員定数の問題が出ているようだが、当市においては一切考えていない。

反 対

バランス重視の 根拠のない引き上げ

地方議員の職務内容、仕事の問題、その働きの中らいて、いまの議員報酬が適切であるか疑問がある。法律をみても、議員としての仕事と一般市民としての仕事の職務分掌が不明確だと思う。

改定にあたり、市の実態の比較とか、急激なアップをさけるという内容では納得できない。改定は、仕事内容のありようによって決めるべきであり、他市とのバランスで決めるべきものではない。

アップ率の内容、根拠が非常に薄弱であり、単なる引き上げという本身の問題として反対である。

討 論

引き上げに秘められた 責務の重大さを痛感

報酬改定にあたっては、社会情勢、経済情勢を考え、十分な配慮をしなければならない。

特別職報酬等審議会の答申は、公平な立場で慎重審議を重ねた末の答申であるので、尊重しなければ、審議会を設けて第三者に審議をしていただいた意味がない。

この答申の中に秘められた、議員や特別職の実態等を卒直に受けとめ、豊かな町づくり、福生市の発展に我々の責務が一層重くなったという意識をもって取り組むことが、市民の期待に応えるものと考え、賛成する。

反 対

恒例化する報酬改定 12年連続の引上げ

職務遂行に必要な報酬は当然必要であるが、当市の議員報酬は、現行でも年間約400万円で、十分とは言えないまでも、一般勤労者の生活実態を考えると、この額でまだまだやっていける内容であると思う。

市長等の給与についても、市の責任者として、現行でも、十分な給与が支給されていると思う。引き上げをしなければ支障を来すような理由は全くないと思う。

また、長引く経済不況の中での46年以降、12年連続の引き上げには反対である。

30日	29日	26日	24日	23日	21日	16日	15日	14日	11日	10日	4日	3日	1日	6月	27日	18日	13日	12日	
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	月	日	日	日	日	
議員協議会	定例会(第四日目)、全	議会運営委員会、第二回	西多摩衛生組合議会	広域処分組合議会	東京都三多摩地域廃棄物	狭山火葬場組合議会	東京都三多摩地区消防連	営協議会	東京都市議会議長会(14	日まで)	厚生委員会行政視察(20	日まで)	全国市議会議長会	東京都市収益事業組合管	外研修会(2日まで)	議会運営委員会	横田基地対策特別委員会	及び防衛施設局へ陳情、	首都圏中央道路建設促進
協議会	定例会(第四日目)、全	議会運営委員会、第二回	西多摩衛生組合議会	広域処分組合議会	東京都三多摩地域廃棄物	狭山火葬場組合議会	東京都三多摩地区消防連	営協議会	東京都市議会議長会(14	日まで)	厚生委員会行政視察(20	日まで)	全国市議会議長会	東京都市収益事業組合管	外研修会(2日まで)	議会運営委員会	横田基地対策特別委員会	及び防衛施設局へ陳情、	首都圏中央道路建設促進



一般質問

第2回定例会では
7人の議員が一般
質問を行いました

拝島駅周辺の再開発

調査・研究のうえ検討

質問 立川駅周辺の開発計画
が具体化されるなど、福生の近

隣市町でも時代の要求から、開
発計画あるいは構想がなされて



開発が待たれる拝島駅周辺

いる。この開発
ラッシュは、都
の長期計画懇談
会の新交通シス
テムモノレール
の建設構想にも
関連があるよう
にも思われる
が、計画案では
福生市が路線か
らはずされてい
る。市長は、ど
のように考えて
いるのか。

また、福生駅
西口開発は、命
運をかけて、推
進しなければな
らないが、当市の都市像を想起
する時、拝島駅周辺の再開発も
すべきだと思う。
この事業は昭島市との行政境
であり、両市の呼吸が合わなけ
れば、完遂できる事業ではない
が、今後の対策をどのように考
えているのか。

市長 拝島駅周辺は、行政境
になっているため、今まで事業
計画のなかった面もある。特に
西口は、駅前が昭島市であり、
駅前広場、都市計画路線等が昭
島市で都市計画決定されてい
る。
市全体の活性化も大事であ
り、多くの市民が利用している
ことも考え、まず事務レベルで
調査、研究をさせ、昭島市長と
も話し合ってみたいと思う。
なお、モノレールの問題は、
横田基地に起因することが事実
であり、今後も都あるいはモノ
レール等建設促進協議会の中
で、強く要望していきたい。

主要都道の拡幅

早期着工を陳情

質問 陸橋の開通が地域周辺
に及ぼす影響は図り知れないも
のがある。秋川市では陸橋以西
の南岸道路の建設を積極的に推
進すると聞くが、当市の市道幹
線一―四号線（内出交差点から
国道十六号線まで）及び奥多摩
街道の拡幅については、どの程
度の考えがあるのか。

また、道路の拡幅だけでな
く、その周辺の住環境、いわゆ
る面的整備も必要と思われる
が、市道幹線一―四号線周辺を
整備する考えがあるか。仮にや
るとするならばどの程度の範囲で
どの位の費用がかかるか。

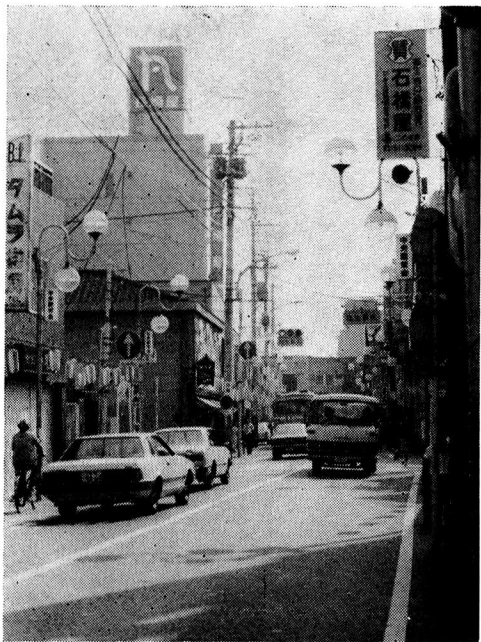
市長 良好な市街地形成は、
道路の計画的な整備が基本だと
思っている。
御指摘の路線はいずれも都が

施行する路線であり、奥多摩街道については、羽村町で用地の買収に手間どり、六十年以降と聞きおよび東京都や建設省の方に陳情書を提出している。

また、市道幹線一―四号線については、国道十六号線まで拡幅すべきものと考えているが、都では立川基地跡等の大型プロジェクトを抱え、この路線と五日市街道の幅員の再検討を考慮しており、決定までには時間がかかる状況である。

なお、面的整備については、関係者の賛意が得られるならばできるだけ広い範囲で整備したいと考えている。

建設部長 市道幹線一―四号



半数は再開発に条件つき賛成

線周辺を仮に事業化した場合の費用は、三十ヘクタールの区域で試算すると、平方メートル当たり二万円、約六十億円が事業費として予想される。そのうち、補助金、交付金が二十億円、保

商業振興につながる

都市環境の改善

質問 立川の駅ビル建設をはじめとする福生市を取り巻く商業圏は、羽村、秋川をも含め、着々と整備が進められ、当市の商業の実態は、誠に深刻である。将来の商業開発に関する構想等を聞きたい。

留地処分による十億円が見込まれ、市の負担が残り三十億円となる。

また事業年度については、施行する区域にもよるが七、八年を要するものと思われる。

五十六年七月に実施された西口再開発のアンケート調査では七二％の方が賛成されているが、そのうち、五〇％の人が条件付き賛成という厳しい結果が出ている。開発区域にいる地主さんはどのような考え方であるのか。

また、五十六年度に計上された三千二百八十万円は、西口再開発のためのどのような調査に生かされたのか聞きたい。

市長 基本的には、都市環境の改善、防災上の向上、職住近接が図れるまちづくりが、商業振興につながる大きな要素であると思っている。

五十六年度に計上した委託費は、街区の基本計画調査及び事業化案調査に使用したものであり、現在、調査結果のチェック、特に財政フレームについて検討している。

大筋では賛意を示してはいる

が、具体的にならなければ何とも言えないというのも実情である。できるだけ早い時期に説明会ができるよう準備し、説明会の中で、十分関係者の理解が得られるよう、行政の役目を果たしていきたい。

建設部長 地主さんには、五十五年度に福生駅西口再開発協議会が作成した報告書をもとに全体説明をしている。

今後、他の権利者の方々と一様に協力していただくよう努力していきたい。

なお、委託費の三千二百八十

維持管理は

譲渡時点で考慮

質問 団地の公園、道路、街灯の維持管理費については、市内の三つの団地に共通する問題であるが、加美平団地の例では、すべて月千円の共益費で賄われている。道路はもとより、公園の半分は公道に面してあり、これらの施設の公共性を考え、市では、この維持管理費について、どのように考えているのか。居住者の負担軽減等を考え合わせ聞きたい。

市長 住宅の管理者である公社と維持管理費について協議し

万円の使途については、一、二、四、五街区の基本計画調査に一千三百万円、三街区の事業化案調査に一千四百万円。残る五百八十万円については、四、五街区の事業化案調査ができなかったため、三月に減額補正をしている。



たが、市では公社から譲渡された時点で管理していくと申し伝えていた。

なお、加美平団地の歩道については、五十四年十月に寄付願いを受理しており、近いうちに整備する考えている。

望まれる

障害者への宅配サービス

質問 市民から親しまれている図書館は、コンピューターの導入等業務の内容充実を図っているところであるが、昨年の国障障害者年以來、自力で外出できない人への図書館の宅配サービスを実施している市がふえてい

る。当市でも実施する考えがあるか。
また、多くの市民の要望でもあり、勤労者のために閉館時間を延長する考えがあるか聞きた

い。
教育次長 宅配サービスは、現在、ボランティアやホームへ

市民の安全対策は

常に基地に申し入れ

質問 横田基地は輸送基地とされているが、二月のチームスピリット'82の最中には、F16を

始めとするハリアー戦闘機等多くの攻撃機の飛来があった。さらに、五月には世界に六機といわ

れる大型空中給油機KC10型機が大きな騒音をたてながら、飛来しているのが確認されている。

月平均で57機の発着を確認



これらの新機種の飛来について、また、チームスピリットの最中に油漏れ、その他の事故が起きているが、基地から何らかの連絡はあったのか。
なお、四月、五月期の発着回

数についても聞きたい。
市長 輸送機以外の飛来は、従来からも連絡、補給等で立ち寄っている。

最近、各種の飛行機が飛来しているが、特に大型機等の騒音により、市民に影響を及ぼすものについては、事前に連絡するよう要請してある。

なお、訓練中の事故については、その都度報告は受けていないが、基地に対しては、事故が起これば常により申し入れをしている。

市民部長 飛行機の発着は、四月が一千六百九十八回、一日平均五十六・六機、五月が、一千二百五十回、一日平均四十・三機である。

四月、五月のうち、一日の最高は百三十八機、最低が十機であった。

議 会 を 傍 聴

し ま し ょ う

次 の 定 例 会 は 9 月 で す

難しい 一日人間

ドック制度の実施

質問 予防行政の現状と今後の方針について聞きたい。また小規模事業所の従業員は、法律で事業主負担の健康診断を受けることになっているが、小規模になればなるほど実施していないという統計が出ている。市内の実施状況はどうなのか。

なお、他市で実施されている医療機関と連携した一日人間ドック制度を実施する考えはあるか。

さらに、新生児の障害(先天性代謝異常)の早期発見、検診の助成についての考え方も聞きたい。

市長 予防行政の取り組みは

現在、都あるいは市の事業として、循環器、子宮ガン、胃ガン検診等々の事業を実施している。検診の必要性を十分理解していただき、一人でも多くの市民が受診されるよう努力をしていきたい。

小規模事業所従業員の健康診断は、毎年商工会で実施しており、昨年度は、四日間、市内の七カ所を移動し実施した。八十事業所、六百八十人が受診したと聞いている。

また、一日人間ドック制度は国保会計の面からも、たいへん難しいと思われ、保健所でのミニドックを活用していただきたい。

なお、新生児の障害の早期発見、検診の助成は、都が実施主体であり、都に強く要望していきたい。

福祉タクシー

対象者の拡大を

質問 五十七年度の当初予算の中に障害者の自動車教習費が一人分計上されている。

また、運転免許を取得した障害者の人が、自動車の改造を希望される時、当然、都の制度を

利用されると思われるが、これらの制度の周知は、どのようにされているのか。

なお、福祉タクシーの対象者は、二級以上の人とされているが、歩行困難な人も対象を広げるべきだと思いませんか。

福祉部長 当初予算においては、障害者福祉協議会や身体障害者の相談員の人の意見を聞き、予算措置をした。今後も状



5年後にはここでサッカーができる

でも、なかなか使
用できずに、年一、
二回の大会に参加
する程度が現状で
ある。一万平方メ
ートルの土地を必
要とする球場確保
は困難と思われる
が、国有地の使用
等は考えられない
か。

教育次長 屋外
体育施設の整備に
ついては、多目的
に利用できる総合
運動場を考えてい
る。現在、計画規
模等協議中である
が、三百メートル
の陸上用トラッ

況をみながら予算措置をしてい
きたい。

また、都補助等の福祉施策の
周知については、同協議会や相
談員、窓口でもパンフレットを
配布し、周知徹底をはかってい

野球場の新設

用地や財政面でも困難

質問 五十七年度から実施計
画でも具体的に取上げられ、
予算化されている屋外体育施設
の整備については、設計委託を

されるようであるが、その具体
的内容について聞きたい。

また、年々盛んになっている
軟式野球は、市内に球場があっ

る。

なお、福祉タクシーについて
は、初めて実施した制度であ
り、動向をみながら検討してい
きたい。

ク、サッカーのできる施設、テ
ニスコートの他、付属施設とし
て管理棟、照明設備、駐車場等
を計画している。

なお、野球場については、用
地の確保、財政的にも困難では
ないかと思っている。



市民組織による

救出救護員の養成を

質問 運転中に疲労から、運
転不能な状態となり、電話もか
けることができず、また走行す
る車も止まってくれず、途方に
くれたことがある。

防災訓練、学校プール等でも
救急処置の指導を実施している
が、消防署の救助法講習とも関
連させながら研究したい。

自主防災組織強化で

万全な防災対策

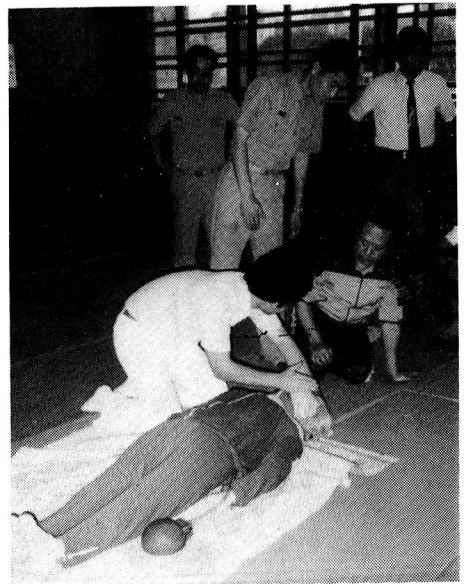
防災対策の一環としても、優
良ドライバー等による市民組織
の救出救護員の養成を図ったら
どうか。社会の連帯感を強める
ためにも検討する必要があるの
ではないか。

市長 多くの市民が、簡単な

救護法を身につけ、率先して処
置にあたっていただくことは、
大切なことだと思っている。

質問 自主防災組織が提唱さ
れているから、すでに三、四年経過
している。その現状と行政面積
に対し、少ないと思われる防災
救護所について、どのように考
えているのか聞きたい。

また、災害時の避難場所への



いざというとき、その時がないことを祈りながら……

経路標識等に太陽エネルギー灯
を設置する考えはあるか。

市民部長 自主防災組織は、
現在、二十町会で設置されてお
り、未組織の十四町会に対して
も、消防署でも、一町会一人の
職員をあて、指導しているほ
か、防災訓練等を通じ、随時指
導している。

また、救護所については、広
域避難場所等を考慮して、四カ
所を指定し、市内の医師が分担
して医療救護活動をするように
なっている。市内には、三つの
病院があり、救護所は事実上七
カ所と考えている。

なお、太陽エネルギー灯は、
金額も高いという点、一般化さ
れるには、程遠い等の面もあ
り、今後、検討していきたい。

通知制度により

医療費の抑制を

質問 通常、窓口で三割の費用を支払う国民健康保険の治療費は、総額どのくらい支払われているのかわかりにくい。医療

費の通知制度は、医療費の抑制に効果が期待できるものと思われるが、都の指導で独自でできない制約等もある。現状と今後の考え方について聞きたい。

市長 被保険者に健康に対する認識を深めていただく等の目的により、医療費通知制度を今年三月に実施した。内容は、十

二月のレポート（診療報酬請求明細書）七千四百六十四枚のうち一千四百九十件、割合にして二〇％であった。

これは、都の指導で、二〇％とされており、他市町村の平均も一九・二七％であった。今後都の指導があり次第実施していきたい。

自転車公害

利用者のモラルも大切

質問 市内の各駅周辺にみられる放置自転車は、そのほとん

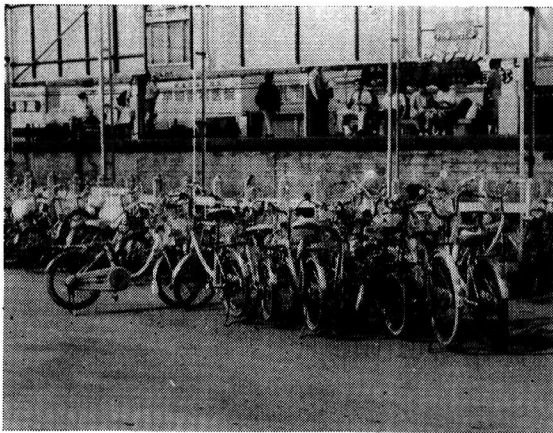
どが国鉄を利用する通勤、通学者のものであり、歩行者の通行の障害となっている。

市では、高齢者事業団に委託し、毎朝整理しているが、自転車を市民の足と考え、積極的な施策を取り入れるべきではないか。

「みんなでおけば……」でも迷惑も考えて

また、国鉄に対し、用地の提供等の交渉をしているのか。

市長 自転車の放置がもたらす道路機能の障



害や都市美観を損うことなどを考慮し、駅周辺に駐輪場を確保したいと努力している。

現在、地主の方の協力が得られるよう交渉が続けているが、利用者のモラル等、放置しないような指導の強化、法的にも難しい問題もあるが、条例の問題等の研究もしたいと考えている。

なお、国鉄とも駐輪場のことだけではなく、折衝はしている。



第2回 定例会を 傍聴された市民の方々

(敬称略)

- 西沢 静子
- 鈴木 昭
- 今井 俊郎
- 高木とし子
- 金田志津子
- 尾上 武市
- 武内 幸三
- 近藤 豊
- 田中のぼる

老人健康診断などの

周知徹底を

質問 予防医療の発達により我が国の平均寿命は、大幅に延びている。定期的な検診等により疾病の早期発見、治療に心掛けることも大切である。当市で毎年一回実施している老人健康診断は、該当者約二千七百人に対し、何人ぐらいの受診者があるのか。

また、社会福祉協議会の医療相談については、PR不足の感もするが、それらの対応策をどのように考えているのか。

市民部長 五十五年度の調査では、対象者二千六百八十九人に対し、受診者は三百十八人であった。受診結果については、異常なしが百六十五人、精密検査を要する人が三十四人、療養を要する人が百十九人であった。そのうち、一番傷病の多かったものは、高血圧疾患で、その他、脳疾患、若干ではあるが糖尿病、肝臓疾患等があった。

福祉部長 健康相談は、社協が自主的に実施しているものであり、福祉会館を利用する人や高齢者事業団で働く人たちが主な相談者である。

一回の相談人員は、三十人前後と聞いているが、相談者の内容に応じて対応している。

なお、PR等についても社協が実施している。

牛乳給食

材料費は保護者負担で

質問 中学校の給食は、審議会の答申を受け、当分の間、実施しない方針のようであるが、父子家庭のような弁当を持たせ

たくとも、毎日持たせられない家庭もある。

このような実情から給食は実施すべきではないのか。

また、現在実施されている牛乳給食は、国庫補助のみで、都及び市からの補助は全くない。父母の負担の軽減を図る面からも補助すべきではないか。



覚えていますか、楽しかった登下校のことを

道路の補修となれば、建設部の所管であるが、通学路の補修についての担当課との協議、並びに都道や信号機に関する警察署への要望などは、どのようなに行われているのか。
教育次長 通学路の指定は、各学校で指定し、教育委員会に報告がある。最終的には、教育委員会の責任

である。
また、点検については、各校の事情の違いはあるが、一斉下校の際とか、PTA等で点検を実施している状況であり、今後も学校等に協力をお願いし、児童の安全を図っていきたい。
なお、通学路の補修については、建設部で速やかに処理しており、要望書についても建設部をはじめ関係官庁にはしている。
質問 十一月に予定されている五十七年度の就学児健康診断について、その計画、方針について聞きたい。
また、職員、学校長、教師に協力要請をするようであるが、特に教師に対する協力要請について聞きたい。
教育次長 就学児の基準日が十月一日となっており、月末までに学区名簿を作成し、十一月ごろ実施したいと考えている。
事務局職員、学校長の協力を得て、実施したいと考えているが、昨年、協力が得られなかった教師の方にも、本年も地区労を通して、協力要請をしていくつもりである。

教育長 中学校の給食問題は、審議会でアンケート調査や生徒、教員等の関係、その他校舎の改造など広い範囲で、長い間審議して出した結果である。強力にすすめても意義ある給食ができないと思われ、当分の間

実施する考えはない。
また、牛乳給食の父母負担については、学校給食法にも「材料費は保護者負担」とはっきりした規定もある。
金額だけの問題ではなく、姿勢として補助する考えはない。

児童の安全のため

通学路の点検は念入りに

質問 学校通学路について聞きたい。
この通学路の指定の責任はど

こにあるのか。また、通学路の点検をPTAでやっていることが、行政側ではやったことあるのか。

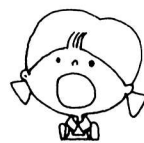
就学児の健診

教師にも協力要請



パイプ委員会
パートⅢ
建設委員会

あきら 建設委員会の仕事について調べておくように宿題を出しておいたけれど、わかったかな。
ひろこ 市役所へ行って調べてみたの。
建設委員会では、いろいろなものを作るところのことを審査しているんだよ。



ひろこ うちでも今年から水洗トイレになったよ。

あきら いま福生市では衛生的で快適な生活をめざして、下水道工事を進めているんだ。
その他にも、大きな課題になっている福生駅西口の再開発なども建設委員会の担当分野なんだ。

たといえば、道路を造る土木課、下水道を造る下水道課、地域の開発計画を担当している都市計画課、私たちが遊ぶ公園を造ってくれる施設課、そして、一番たいせつな水を管理している水道事務所。こういう建設部の仕事について審査しているんだよ。

あきら よく調べたね。
でも、一つ抜けち

ね。
ひろこ 四月には加美地区の多摩川河川敷に、一万三千平方メートルもの広い「かに坂公園」が開園したけれど、これも建設委員会の担当だったんだよ。
あきら そうだよ。
次回は、厚生委員会だ

道路交通確保に向け

整備事業の拡大を熱望

決議

第九次道路整備五カ年計画の策定に関する決議

道路は、経済社会を支える欠くべからざる社会資本であり、地域住民の日常生活における基盤として離すべからざる公器である。

昭和は五十七年度を最終年度とする第八次道路整備五カ年計画は、行財政再建計画を先行する政府の方針のもとに完全達成されぬまま終了する見通しとなっている。

地方の時代を迎え、道路の整備充実こそ真の住民生活を営む施策であり、これが強いては財政再建に結びつく鍵であると考えられる。しかるに、当地方の道路整備の現況は、満足に交通を確保できる実情になく、また交通事故対策の上からも道路の整備促進は緊急を要するものとなっている。

したがって、政府におかれては、揮発油税及び自動車重量税等の財源を確実に充当し、昭和五十八年度からの第九次五カ年計画に当たっては、大幅な事業枠の拡大を図り、われわれが熱望する道路整備の推進に十分こたえられるよう望むものである。



請願陳情

秋川市草花五―五

堀 辰雄氏

他一人
| 昭55・6・20提出 |

○陳情第八号 土地価格の評価替えによる固定資産税の増税中止に関する陳情書
青梅市沢井一―三〇九

山崎 正氏

他一人
| 昭56・12・9提出 |

○陳情第十二号 たばこ、塩事業の専売制度維持存続に関する陳情書
武蔵野台一―九一―一

遠藤竹蔵氏

他一人
| 昭57・6・11提出 |

あ と が き

卯の花 飛魚 草笛

草取り かたつむり

あめんぼう ほうずき市

夕顔 月見草 夜店 打水

雪溪 走馬灯 水中花

これらの関連性は何んだと思えますか。

みんな、夏の季語なんです。

夏は炎暑、一年中で最も暑い季節。

俳句の世界でも。他の季節のような雪や月や花に対するものが少なく、ただ暑いばかりの感があります。

くれぐれも御自愛ください。

真 福 寺

― 最終回 ―

住職がいらないと聞
いていましたので、
うっそうと茂った木



わきみち

々の中に静寂なただずまいを想像してました。境内の片隅にある鐘楼がお寺を感じさせました。さびしい所だと思いはありませんでした。陸橋に続く道のすぐ脇にあるせいから車の往来も激しく、また、夏の日のもるい午後訪れたためでしょうか。

ここ真福寺は新義真言宗で、市の重要文化財にも指定されている田沢氏の墓があります。田沢氏は姓氏家系大辞典によると「武田信

満の子信長の裔、その四世の孫正信の子正昌に至り丹沢を称し、その孫正忠に至り田沢に改む」となっています。田沢氏は武田信玄及び勝頼に仕え、天正十年武田家滅亡の後徳川家に仕えました。天正十八年に関東に移り、熊川(字内出)に館を構え、子孫相継いで熊川村を領したそうです。

田沢氏は今お墓の下で変わゆくまちをどう感じているのでしょうか。

おわり

採 択

○請願第三号 宅地開発等に併う公園緑地施設用地費負担及び教育施設費負担の軽減に関する請願書
本町一八

山下光一氏

| 昭57・3・26提出 |

○陳情第十三号 多摩橋下河川敷における廃材焼却に伴う大気汚染による実害に関する陳情書
北田園二―一三―一四

大本 豊氏 他二三人

| 昭57・6・11提出 |

継 続

○陳情第四号 行政区域変更に関する陳情書

行政区域変更に関する陳情書